



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年6月12日

上場会社名 Heartseed株式会社 上場取引所 東
コード番号 219A URL <https://heartseed.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）福田 恵一
問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO （氏名）高野 六月 TEL 03(6665)8068
半期報告書提出予定日 2025年6月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 機関投資家及びアナリスト

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の業績（2024年11月1日～2025年4月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	1,919	—	896	—	845	—	707	—
2024年10月期中間期	153	—	△720	—	△719	—	△720	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	31.63	30.80
2024年10月期中間期	△58.69	—

（注）2024年10月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期中間期	8,081	7,531	93.1
2024年10月期	7,067	6,623	93.5

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 7,523百万円 2024年10月期 6,610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	—	—	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	—				
2025年12月期（予想）			—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想（2024年11月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,394	174.0	△1,010	—	△958	—	△959	—	△42.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年12月期中間期	22,569,400株	2024年10月期	22,225,400株
2025年12月期中間期	一株	2024年10月期	一株
2025年12月期中間期	22,351,145株	2024年10月期中間期	12,272,457株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化などにより、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等には、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(中間損益計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間（2024年11月1日～2025年4月30日）における我が国の経済は、堅調なインバウンド需要に加え、雇用・所得環境の改善により緩やかな改善が見られるものの、金融資本市場の変動や、米国の政策動向、不安定な国際情勢など、国内景気は依然として不透明な状況が続いております。

日本の再生医療業界においては、2014年に施行された改正薬機法によって、再生医療への「条件及び期限付承認制度」が導入され、また承認審査期間の短縮や当局との事前相談に関する優先的支援などを提供する「先駆的医薬品等指定制度」が2019年に法制化されるなど、優れた再生医療等製品を逸早く実用化出来る仕組みが整っております。

当中間会計期間における事業の概況としましては、虚血性心疾患に伴う心不全患者を対象とする他家iPS細胞由来心筋球の開胸投与による治療プログラム（HS-001）をリードパイプラインとして、開発を継続しております。実施中の冠動脈バイパス手術と併用する第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験（LAPiS試験）において、計画しておりました低用量群5例と高用量群5例の10例の患者組入れについては、当第1四半期会計期間において最終症例の投与が完了しました。

他方、患者さんにとってより負荷の低いカテーテル投与による治療プログラム（HS-005）については、国内における臨床試験開始に向けた治験届の提出を2025年中に実施することを目標としており、新規パートナーとのカテーテルの共同開発も順調に進捗しております。

これらの当中間会計期間における直近の事業進捗により、ノボノルディスク・エーエス社との独占的技術提携・ライセンス契約に基づく開発マイルストーンを達成した結果、マイルストーン収入を収益に計上しております。

このような状況のもと、当中間会計期間の業績は、売上高は1,919,350千円、営業利益は896,031千円、経常利益は845,313千円、中間純利益は707,044千円となりました。

なお、当社は医薬品事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の業績記載を省略しております。

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間会計期間末における資産合計は8,081,410千円となり、前事業年度末に比べ1,013,815千円増加しました。流動資産は7,541,963千円となり、前事業年度末に比べ1,138,148千円増加しました。これは主に現金及び預金が1,704,594千円増加した一方、売掛金が411,825千円減少したことによるものであります。固定資産は539,446千円となり、前事業年度末に比べ124,332千円減少しました。これは差入保証金の返金により投資その他の資産が107,239千円減少したことによるものであります。

（負債）

当中間会計期間末における負債合計は549,523千円となり、前事業年度末に比べ105,179千円増加しました。流動負債は388,673千円となり、前事業年度末に比べ106,598千円増加しました。これは主に未払法人税等が124,372千円増加したことによるものであります。固定負債は160,850千円となり、前事業年度末に比べ1,419千円減少しました。これは主に繰延税金負債が取崩しにより1,603千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は7,531,886千円となり、前事業年度末に比べ908,636千円増加しました。これは中間純利益の計上により利益剰余金が707,044千円増加したこと、及び新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ102,841千円増加したことによるものであります。

（3）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて1,704,594千円増加し、7,001,760千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は1,394,285千円（前年同中間期は574,657千円の減少）となりました。主な内訳は税引前中間純利益845,313千円を計上したこと、及び売上債権の減少411,825千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、増加した資金は104,061千円（前年同中間期は55,275千円の減少）となりました。主な内訳は差入保証金の回収による収入107,239千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、増加した資金は199,380千円（前年同中間期は14,498千円の減少）となりました。主な内訳は新株予約権の行使による株式の発行による収入201,592千円によるものであります。

（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2024年12月23日付で発表いたしました「決算期変更（事業年度末日）に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年10月31日)	当中間会計期間 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,297,166	7,001,760
売掛金	768,250	356,425
貯蔵品	86,336	53,455
前渡金	42,571	11,462
前払費用	40,656	52,980
未収入金	30,060	2,878
未収消費税等	138,774	63,000
流動資産合計	6,403,814	7,541,963
固定資産		
有形固定資産	455,707	438,613
投資その他の資産	208,072	100,833
固定資産合計	663,779	539,446
資産合計	7,067,594	8,081,410
負債の部		
流動負債		
リース債務	4,638	3,172
未払金	80,828	71,757
未払費用	37,439	29,157
未払法人税等	54,258	178,630
前受金	77,989	85,989
預り金	18,916	11,963
資産除去債務	8,003	8,001
流動負債合計	282,074	388,673
固定負債		
リース債務	755	—
資産除去債務	158,308	159,247
繰延税金負債	3,206	1,603
固定負債合計	162,269	160,850
負債合計	444,344	549,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,133,314	1,236,155
資本剰余金	8,247,266	8,350,107
利益剰余金	△2,769,747	△2,062,703
株主資本合計	6,610,833	7,523,560
新株予約権	12,416	8,326
純資産合計	6,623,249	7,531,886
負債純資産合計	7,067,594	8,081,410

（2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自2023年11月1日 至2024年4月30日）	当中間会計期間 （自2024年11月1日 至2025年4月30日）
売上高	153,210	1,919,350
売上原価	—	—
売上総利益	153,210	1,919,350
販売費及び一般管理費	873,291	1,023,318
営業利益又は営業損失（△）	△720,081	896,031
営業外収益		
受取利息	23	1,712
補助金収入	2,000	—
受取手数料	18,343	—
雑収入	798	467
営業外収益合計	21,164	2,180
営業外費用		
支払利息	238	108
為替差損	8,963	52,789
上場関連費用	11,364	—
営業外費用合計	20,566	52,897
経常利益又は経常損失（△）	△719,483	845,313
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	△719,483	845,313
法人税、住民税及び事業税	2,501	139,872
法人税等調整額	△1,758	△1,603
法人税等合計	742	138,269
中間純利益又は中間純損失（△）	△720,225	707,044

（3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自2023年11月1日 至2024年4月30日）	当中間会計期間 （自2024年11月1日 至2025年4月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	△719,483	845,313
減価償却費	20,550	20,271
受取利息	△23	△1,712
支払利息	238	108
上場関連費用	11,364	—
補助金収入	△2,000	—
為替差損益（△は益）	△372	△6,867
売上債権の増減額（△は増加）	—	411,825
前渡金の増減額（△は増加）	△56,760	31,109
前払費用の増減額（△は増加）	29,022	△12,324
棚卸資産の増減額（△は増加）	32,794	32,880
未収入金の増減額（△は増加）	△41,012	27,181
未収消費税等の増減額（△は増加）	127,708	75,774
未払金の増減額（△は減少）	△31,268	△9,070
未払費用の増減額（△は減少）	△4,846	△8,281
預り金の増減額（△は減少）	1,064	△6,953
前受金の増減額（△は減少）	36,789	△5,000
その他	△12,103	△9,351
小計	△608,336	1,384,901
利息の受取額	23	1,712
利息の支払額	△250	△118
補助金の受取額	36,667	13,000
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△2,760	△5,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	△574,657	1,394,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,167	△3,177
差入保証金の回収による収入	—	107,239
資産除去債務の履行による支出	△53,108	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,275	104,061
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,134	△2,211
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	201,592
上場関連費用の支出	△11,364	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,498	199,380
現金及び現金同等物に係る換算差額	372	6,867
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△644,059	1,704,594
現金及び現金同等物の期首残高	4,588,118	5,297,166
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,944,059	7,001,760

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間会計期間（自 2023年11月1日 至 2024年4月30日）

当社の事業セグメントは医薬品事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

Ⅱ 当中間会計期間（自 2024年11月1日 至 2025年4月30日）

当社の事業セグメントは医薬品事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

前中間会計期間（自 2023年11月1日 至 2024年4月30日）

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

当中間会計期間（自 2024年11月1日 至 2025年4月30日）

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動に関する事項

当社は、新株予約権の行使に伴う新株の発行により、当中間会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ102,841千円増加しております。

以上の結果、当中間会計期間末における資本金は1,236,155千円、資本剰余金は8,350,107千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間損益計算書に関する注記）

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自2023年11月1日 至2024年4月30日)	当中間会計期間 (自2024年11月1日 至2025年4月30日)
研究開発費	661,245千円	722,233千円